

香美市人権啓発映画上映ラリー

★kami-city human rights movie rally★

第1弾

「あん」

「あん」は、ハンセン病元患者の女性を中心に「生きる意味」を問いかけた作品です。日本では、ハンセン病（らい病）に対する誤った情報や知識から、強制隔離政策がとられた時代がありました。そして、今でもハンセン病に関する偏ったイメージから、差別や偏見、風評被害等の事例が見られます。この作品では、強いメッセージが描かれているわけではなく、樹木希林さん演じる女性の静かなそして優しい生き方と周りの人との関わりが丁寧に丁寧に描かれています。

「ハンセン病」ってなに？という方にぜひ見ていただきたい映画です。

スタッフの声

第2弾「隣る人」(8/29) 第3弾「彼らが本気で編むときは、」(未定)

8月2日 **木** 開場 午後6時30分
上映 午後7時

香美市立中央公民館 1階大ホール **入場無料**

(香美市土佐山田町宝町2丁目1番27号 ☎0887-53-2214)

主催/香美市人権教育研究協議会・香美市企業等人権啓発連絡会 後援/香美市・香美市教育委員会

お問い合わせ先/香美市教育委員会生涯学習振興課 ☎0887-53-1082



やり残したことは、
ありませんか？

たくさんの涙を越えて、
生きていく意味を問いかける――

樹木希林
永瀬正敏
内田伽羅
市原悦子

監督・脚本・河瀬直美

原作・ドリアン助川「あん」(ポプラ社刊)

主題歌・秦基博「水彩の月」

(AUGUST RECORDS/Arriola Japan)

日・仏・独合作

企画・制作・組画・Comme des Cinemas

配給・レゾナントハウス

助成・文化庁芸術振興費補助金

AIDE AUX CINEMAS DU MONDE (France)

MEDIA BOARD BERLIN BRANDENBURG (Germany)



an-movie.com



あん